

■令和7年度（2025年度）春選抜 FAQ（2025.3.7.更新）

No.	項目	質問	回答
1-1	出願資格	他大学等から京都大学大学院博士課程に進学を予定している者にも出願資格はあるか。	通常枠は出願資格があります。令和7年4月に本学の博士課程等に在籍することが要件となります。
1-2	出願資格	D2以上は採用しないのか。	プログラムは育成に重点が置かれているため、通常枠はD1のみの採用です。 令和7年度春選抜の機構SPRINGプログラムに限りD2相当を募集対象とした「特別枠」を設定します。
1-3	出願資格	機構次世代AIプログラムに応募したいが、どの研究科・専攻に所属していても応募できるのか。	募集要項の別表1に記載の研究科・専攻しか応募資格はありません。
1-4	出願資格	休学中に申請できるか。	出願は可能です。支援開始時に復学していることが前提です。
1-5	出願資格	研究科や専攻で対象分野は決まっているか。	全ての分野に出願できます。 機構次世代AIプログラムと併願する場合であっても全ての分野に出願はできますが、出願資格のある研究科・専攻が決まっています。
1-6	出願書類	申請書の様式を変えてもいいか。	様式の変更・追加は不可です。ただし記載内容の指示文については削除しても可です。
1-7	出願書類	出願書類の修正・追加提出は可能か。	出願期間内かつ申請システムにて「確定」を押す前は、アップロードした内容は自由に編集可能ですが、「確定」を押した後は、修正・追加提出できません。 また、メール等による申請システム以外の追加提出は受理しません。
1-8	出願書類	申請書の「奨学金受給状況」については博士課程で受給予定のもののみ記載すればよいか。また、現在出願中で受給が確定していないものは記載する必要があるか。	博士（後期）課程で受給（予定）のもののみ記載ください。出願中で受給が未確定のものも、「（出願中）」などと付記したうえで全て記載ください。
1-9	出願書類	成績はKULASISからダウンロードできるものでもよいか。	修士課程の成績・学部課程の成績共に、 ・証明書自動発行機で発行できるもの ・KULASISから印刷できるもの いずれでも結構です。
1-10	出願書類	申請書の業績欄に査読中・投稿中のものを記載してよいか。	記載いただいて構いません。（査読中）（投稿中）等、わかるよう補足してください。
1-11	指導教員確認書	実質的な指導教員と所属上の指導教員が異なる、または修士課程から博士課程に進学するにあたり、指導教員が異なる場合、どちらに依頼したらいいか。	（通常枠）様式2の「指導教員等としての責任等」に記載の研究費管理や研究指導が可能な教員に依頼してください。 （進学前採用枠）可能な限り博士課程進学後の指導教員に依頼してください。難しい場合、修士課程の指導教員でも構いません。 支援開始後に指導教員変更となった場合は、新しい指導教員の「指導教員変更確認書」を提出いただけます。
1-12	指導教員確認書	指導教員が退職予定の場合、現在は他大学で新しく赴任する予定の指導教員に書類を頼むことは可能か。	可能です。確認書を記載するのは現在他大学でも赴任予定であれば構いません。

No.	項目	質問	回答
1-13	指導教員確認書	教員へ確認書の提出依頼をするとエラーメッセージが表示される。	「①フォーム入力」が未入力の場合、依頼メールを送信する際にエラーメッセージが表示されます。「①フォーム入力」から主項目の入力及び保存したうえで、再試行ください。（Web出願システムマニュアル参照）
1-14	WEB出願システム	提出完了したか、確認したい。	提出が完了すると、申請システムトップページの「申請の提出」のチェックボックスにチェックが入り、「合否結果」の欄が表示されます。
1-15	WEB出願システム	WEB出願システムは24時間対応か。	はい、24時間対応しています。
1-16	WEB出願システム	ネット環境トラブルにより、提出できない。	期間後に出願することはできません。 また出願期間終了直前はサーバーが混み合う可能性がありますが、これによる遅延・トラブル等には一切責任を負いませんので、時間には十分余裕を持って出願してください。